

平成 29 年 11 月 22 日

大山町議会議長 杉 谷 洋 一 様

議席番号 12 番 大山町議会議員 吉原 美智恵



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 60 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
1. 高齢者への配慮政策は 近年、わが国では、団塊の世代が 75 歳以上となる 2025 年問題を目前に、超高齢化社会が問題となっており、大山町も例外ではない。 移住定住施策として、子育て支援については力を入れたサービスが提供されてきているが、高齢者の日々の暮らしに寄り添った施策は充実しているか。 また、高齢者が生きがいを持ち、地域でその人らしく暮らしていけるネットワークづくりはできているか。 そのなかでこの度提案されている福祉介護課所管の交付金の整理統合についてはどうか。 また、1 人親世帯や高齢者世帯の孤立などに関連するゴミ問題など、様々な課題への対応が求められているのではないか。 高齢者にやさしい町であることが将来住みたい町となり、遠回りのようではあるが、移住定住への後押しとなるのではないか。	町 長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。